



# 気がついたことを大切に

## ★～高齢者に関わる方（介護者）のためのチェックリスト～★

「大変さをわかってくれる人がいない」「夜もゆっくり眠れず疲れきっている」など心身の疲労はありませんか。

一生懸命お世話していても、知らず知らず不適切な対応になっていることもあるかもしれません。下記のなかで思い当たることがないか、チェックしてみましょう

高齢者に対する不適切な接し方の例	
1	手がかかり腹立たしくなって、つい手が出てしまう。 <input type="checkbox"/>
2	大声で叱ったり、ののしつけたり、小言を言いながらしつけをしている。 <input type="checkbox"/>
3	徘徊や異食をしたり、暴れたりするので、安静にする薬を多めに飲ませている。 <input type="checkbox"/>
4	失禁が多いので、下半身を裸で放置したり、あむつ交換をしないなどのあしあきをしている。 <input type="checkbox"/>
5	家の中に閉じ込めて外出させず、本人を訪ねてくる人にも会わせないようにしている。 <input type="checkbox"/>
6	飲み物を与えなかつたり、食事を抜いたり、食事の介助をしないことがある。 <input type="checkbox"/>
7	呼ばれても返事をせず、口もきかないで、かかわらないようにしている。 <input type="checkbox"/>
8	衣類の着替えや寝具の洗濯が面倒で、汚れたままにしている。 <input type="checkbox"/>
9	お金がかかるので、保健福祉サービスを利用していない。 <input type="checkbox"/>
10	治療の必要があっても医療機関に連れて行かなかつたり、往診もしてもらっていない。 <input type="checkbox"/>
11	入れ歯や補聴器・眼鏡が必要なのに、使えるようにしていない。 <input type="checkbox"/>
12	高齢者の預貯金や年金を本人に無断で使っている。 <input type="checkbox"/>
13	介護が必要であるのに放置して、何日も家をあけている。 <input type="checkbox"/>
14	面倒なので家の掃除をせず、ゴミも放置したままで不衛生である。 <input type="checkbox"/>

虐待は高齢者だけではなく、ご家族からのSOSのサインでもあります。

気になることがありましたら、相談窓口にご相談ください。